

目的

総社市民の創業や副業に向けたチャレンジを応援するために、遊休化した井原鉄道の駅長室を活用した“ポップアップストア”をレンタルする事業を行い、最終的には空き家等を活用した新たなショップや事業が創出されることを目指す。

取組内容

- ① 駅ナカ魅力化ワークショップ
- ② ポップアップストアの案内チラシ作成
- ③ ポップアップストアへの人気店誘致

■取り組み詳細**① 駅ナカ魅力化ワークショップ**

井原鉄道の駅長室および改札前の休憩エリアをオシャレにリニューアルするためのワークショップを県立大学生などと連携して行い、JR総社駅の改札からの導線づくりや駅ナカ全体の魅力化を図る。

② ポップアップストアの案内チラシ作成

駅ナカポップアップストアを総社市民に認知いただくために、広報用チラシを作成・印刷し、地域内のお店や公共施設に配布する。

③ ポップアップストアへの人気店誘致

駅ナカの活性化およびポップアップストアの認知度向上を目的として、定期的に人気店の出張出店を誘致し、他の出店者の利用を促す。

岡山県立大学の畠先生と連携し、学生と空間デザインから施工までを行うワークショップを実施。その後の運営にも学生たちが関わるようソフト部分のデザインも一緒に構築。

■ 利活用スペース



■ 畠先生の紹介



岡山県立大学 デザイン学部
建築学科 助教 畠和宏

1987年生まれ

宮城大学デザイン情報学科にて空間デザインを学び、2010年に筑波大学大学院に進学後、2012年4月に総合建築設計事務所である株式会社プランテック総合計画事務所に入社。2015年10月には医療・福祉分野の建築に特化した民間企業に移り、設計・マネジメント業務を行う傍ら、千葉大学大学院博士課程で小児医療における療養環境等に関する研究活動を行う。2017年4月からは岡山県立大学にて現職に就き、医療・福祉の視点を軸とした「人を癒す建築」を研究テーマに掲げ、実務と研究の相互作用を教育の場で実現している。

旧津山市東幼稚園プロジェクト（1/3）

廃校となった幼稚園舎を複合施設へと転用するリノベーションプロジェクト
「株式会社ヒトトゴハン（真庭市）」と「畠研究室」との“共同研究”として実施

畠研究室の役割：①施設全体の改修デザイン ②カフェ等の什器のデザイン・施工

↓改修前の施設の様子



↓デザイン検討・提案



表町商店街活性化プロジェクト（1/2）

学部3年の通年授業「デザインプロジェクト演習」+畠研究室による商店街活性化PJ
→2年目となる2021年度は「学生不動産」を立ち上げ、学生自線でのまちづくりをスタート



木曜市：商店街で開催されている既存イベントをリ・デザイン

まちあと：商店街の再開発エリアを中心とした魅力的な風景や建物を記録・保存・発信

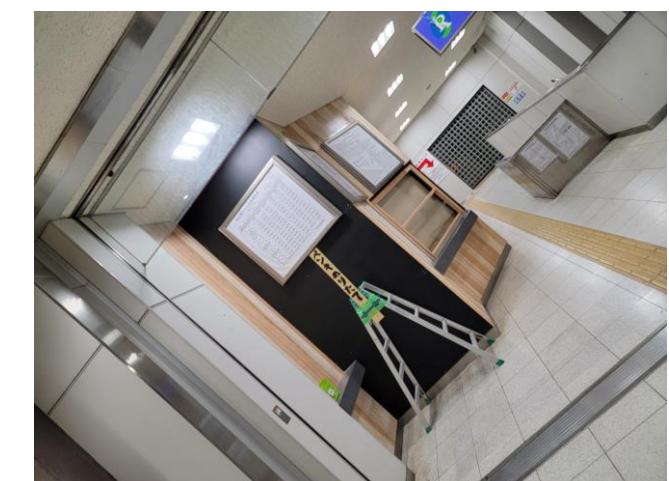
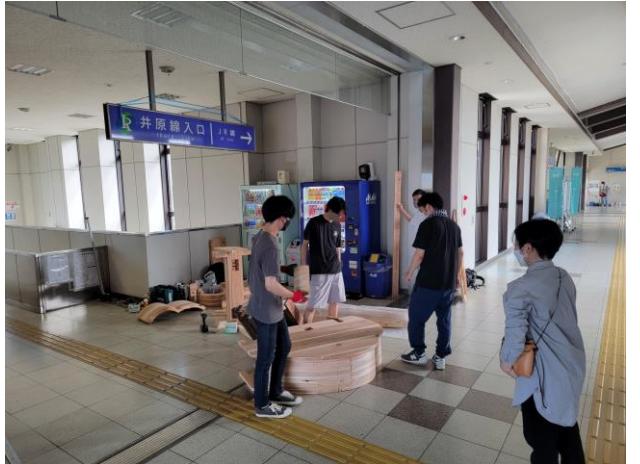
場づくり：通り/Street … 商店街の通りのリ・デザイン
建物/Building … 木曜市の屋台のデザイン、空き店舗のシャッター前空間、空き店舗活用

プランディング：表町商店街や学生不動産のプロジェクトを学生自線でプランディングし、SNS等で発信



① 駅ナカ魅力化ワークショップ

岡山県立大学 建築学科 畠研究室の学生たちと共にベンチ及び什器の組み立て・設置を行いました。
また縁社屋では、壁面及び窓枠の制作と内装の水道・電気工事を行いました。



① 駅ナカ魅力化ワークショップ

オープンセレモニーでは山陽新聞、KCT、西日本放送が取材にきました。

現在は、毎週月・水・木・金はDONsta、火曜は吉備たくみ会が使用しています。



今回リニューアルを行ったスペースの名称を市民等から公募し、井原鉄道・岡山県立大学・総社市役所からの投票により多数決にて決定しました。

ステーションラウンジ

A D O R I B A

ラテン語で「好きなように・気ままに」を意味する『アドリブ』と、『場』を組み合わせた造語であり、その日の気分や雰囲気に合わせて思うままに過ごせる場所になればと期待を込めて命名いたしました。また、井原鉄道「IBARA」のアルファベットが「ADORIBA」にも散りばめられています。

チラシはADORIBAでの掲示・設置はもちろん駅前や商店街筋の商店や障がい者千五百人雇用センター等にも配布。また、Instagramアカウント及びLINEアカウントを開設し、ADORIBAの利用方法や出店者情報などを発信。

■ チラシ



■ その他広報

soja.adoriba メッセージを送信 メッセージ フォロー中120人

ステーションラウンジ ADORIBA
パークルービス
総社駅内のレンタルスペースとして2022年9月にオープン！
飲食店舗やリーグスペース等でもご活用ください♪
<レンタル料金>
07:00～11:00 2,500円
11:00～15:00 2,500円
15:00～19:00 2,500円
19:00～23:00 2,000円
onlsc/Y3vEuHT

フォロワー: ekinosobasoba, meganenchiromatsuoka, kurashiki_cabbage_outlet, 830人

ADORIBA おしゃれな駅前施設としてリーススペースとしてもご活用ください♪

基本情報 おすすめの公式アカウント

ADORIBA
飲食施設やちょっとしたワークスペースとしてもご活用できます！
¥2,000～¥3,000
080-6419-1402
<https://www.instagram.com/soja.adoriba/?igshid...>
駅至り、駐車場あり、営業、コメントあり

トーク

現在空いている土日祝などの時間帯を活用し、人気店を誘致することで定期的な人の流れをつくりたいです。

■ 人気店イメージ

10月（例：スイーツ、パンなど）



12月（例：ケーキなど）



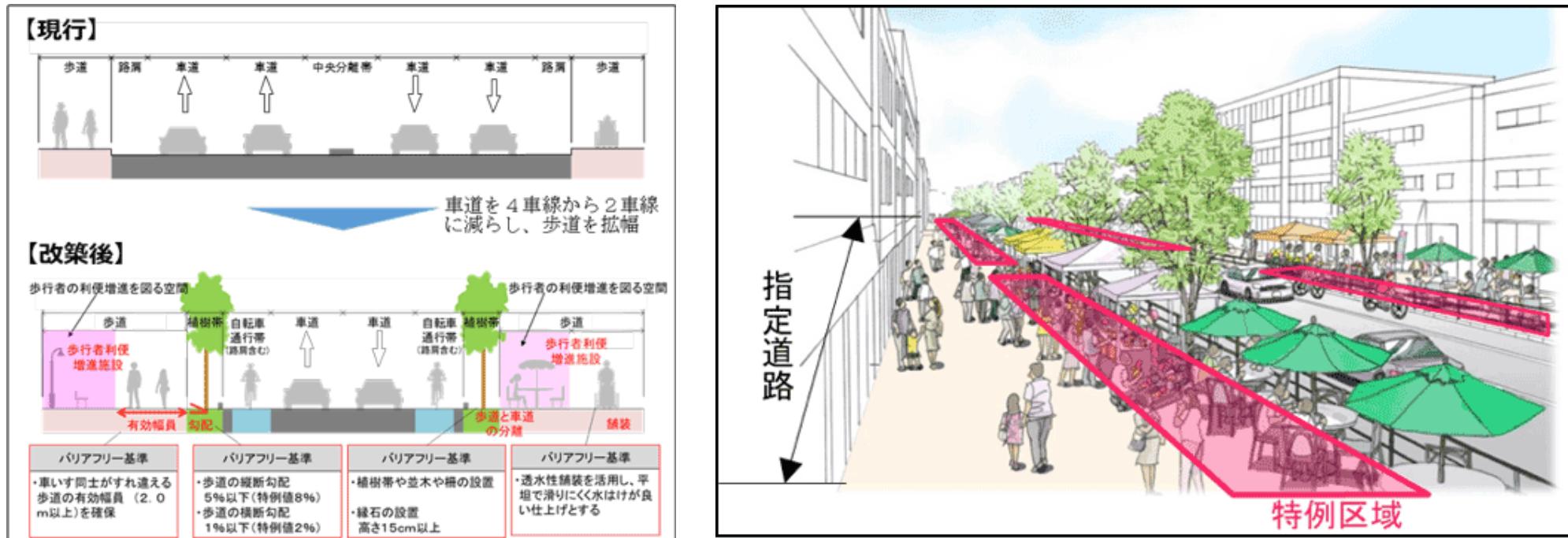
よかった点

- ・新商品や業態を検討していた丼丸さんにテストマーケティングの場を提供。
- ・駅利用者から「帰宅前に弁当等を買うことが出来るようになって良かった」との声が出店者に届き、早くもリピーターが生まれている。
- ・敢えてゴミ箱を用意しなかったが、放置されるゴミ等が出ていない。

課題

- ・JR側の改札から井原鉄道側の改札は見えづらく、導線を張るにも駅通路（公道扱い）の制限によりのぼりや看板等を設置できない。
- ・駅利用者の少ない時間帯（平日昼、土日祝）での活用方法を促す必要あり。

駅通路（公道）における規約を見直し、「ほこみち制度」を導入することで、駅全体の活性化及び出店者の支援を行う。



歩行者利便増進道路制度とは
※国交省サイトより) <https://www.mlit.go.jp/road/hokomichi/>
「道路空間を街の活性化に活用したい」「歩道にカフェやベンチを置いてゆっくり滞在できる空間にしたい」など、道路への新しいニーズが高まっています。このような道路空間の構築を行いやすくするために、第201回国会において道路法等を改正し、新たに「歩行者利便増進道路」（通称：ほこみち）制度を創設しました。（令和2年11月25日。）

【制度の特徴（メリット）】

〔構造基準に関すること〕

道路管理者が歩道の中に、“歩行者利便増進を図る空間”を定めることができます。（空間活用に関する関係者との調整が円滑に進むことが期待されます。）

〔空間活用に関すること〕

特例区域を定めることで、道路空間を活用する際に必要となる道路占用許可が柔軟に認められます。

道路管理者が道路空間を活用する者（=占用者）を公募により選定することが可能になります。この場合には、最長20年の占用が可能となります（通常は5年）。